

# 水道事業会計



令和3年度胎内市水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和3年度胎内市の水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- (1) 給水戸数 9,470 戸
- (2) 年間総給水量 2,491,000 m<sup>3</sup>
- (3) 1日平均給水量 6,824 m<sup>3</sup>
- (4) 主要な建設改良事業 配水管布設替工事  
舗装本復旧工事

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

収	入
第1款 水道事業収益	659,571
第1項 営業収益	583,659
第2項 営業外収益	75,911
第3項 特別利益	1

(単位：千円)

支	出
第1款 水道事業費用	615,153
第1項 営業費用	537,219
第2項 営業外費用	72,834
第3項 特別損失	100
第4項 予備費	5,000

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 269,936 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 10,210 千円、当年度分損益勘定留保資金 168,647 千円及び減債積立金 91,079 千円で補填するものとする。）。

(単位：千円)

収	入
第1款 資本的収入	200,300
第1項 企業債	194,300
第2項 長期貸付金返済金	6,000

(単位：千円)

支	出
第1款 資本的支出	470,236
第1項 建設改良費	115,518
第2項 企業債償還金	354,718

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位：千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
建設改良事業	95,300	普通貸借 又は 証券発行	年 3.00% 以内  (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後については、当該見直し後の利率)	政府資金についてはその融資条件によるものとし、その他の場合はその債権者と協議する。 ただし、財政その他の理由により据置期間中であっても繰上償還をなし、又は償還年限を短縮し、あるいは低利債に借り換えすることができる。
資本費平準化債	80,000			
合計	175,300			

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した予定額に過不足を生じた場合における同一款内の各項の間の流用  
(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 73,694千円

(たな卸資産購入限度額)

第9条 たな卸資産の購入限度額は、9,133千円と定める。

令和3年2月18日 提出

胎内市長 井畑明彦



# 予算に関する説明書





# 注 記

## I 重要な会計方針

財務諸表等の作成については、改定後の地方公営企業会計基準を適用している。

### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産（貯蔵品）は先入先出法による原価法による。

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	8～50年
構築物	3～60年
機械及び装置	8～20年
車両運搬具	4～6年
工具、器具及び備品	4～15年

#### (2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

庁舎利用権	65年
水利権	20年
施設利用権	55年
ソフトウェア利用権	5年

#### (3) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

・主な耐用年数

有形リース資産	2～6年
無形リース資産	5年

### 3 引当金の計上方法

#### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

なお、会計基準変更時差異（25,692千円）については、平成26年度から職員の退職までの平均残余勤務年数（14年）にわたり、均等額を費用処理している。

#### (2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### (3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

重要な非資金取引

当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ資産9,996千円、負債11,121千円である。

III セグメント情報の開示

水道事業会計のみの運営であるので、セグメント情報の開示は省略する。

IV リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内 2,299千円

1年超 3,690千円

計 5,989千円

V その他の注記

引当金の取崩し

(1) 賞与引当金の取崩し

令和3年度において、期末手当及び勤勉手当として15,159千円を支給することが見込まれるため、賞与引当金5,000千円を取り崩す予定である。

(2) 法定福利費引当金の取崩し

令和3年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として2,961千円を支給することが見込まれるため、法定福利費引当金978千円を取り崩す予定である。

# 令和3年度胎内市水道事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

収入 第1款 水道事業収益

(単位：千円)

項 目	予 定 額	節		説 明
		区 分	予 定 額	
1 営 業 収 益	583,659			
1 給 水 収 益	551,172	給 水 収 益	551,172	水道料金収益
2 受 託 工 事 収 益	9,000	受 託 工 事 収 益	9,000	消火栓設置工事負担金
3 その他の営業収益	23,487	材 料 売 却 収 益	3	量水器売却収益
		手 数 料	652	給水装置工事検査手数料等
		加 入 金	3,894	水道加入金
		雑 収 益	18,938	使用料賦課徴収業務受託収益 15,366 コピー代 10 各種システム負担金収益 1,784 会計システム負担金収益 1,213 複合機負担金収益 95 電話設備負担金収益 295 プリンター負担金収益 175
2 営 業 外 収 益	75,911			
1 受 取 利 息	636	貸 付 金 利 息	636	
2 長 期 前 受 金 戻 入	74,929	工 事 負 担 金 戻 入	70,254	
		他 会 計 補 助 金 戻 入	462	
		国 庫 補 助 金 戻 入	2,670	
		県 補 助 金 戻 入	4	
		受 贈 財 産 評 価 額 戻 入	1,491	
		繰 入 金 戻 入	48	
3 雑 収 益	346	そ の 他 雑 収 益	346	浄水場土地、建物貸付料等 292 使用済み量水器売却収益 26 行政財産目的外使用料収益 28
3 特 別 利 益	1			
1 その他特別利益	1	そ の 他 特 別 利 益	1	
1 水 道 事 業 収 益 合 計			659,571	

支出 第1款 水道事業費用

(単位：千円)

項目	予定額	節		説明	
		区分	予定額		
1 営業費用	537,219				
1 原水及び浄水費	124,408	給料	1,005	会計年度任用職員 1人	
		手当等	24	通勤手当(会計年度任用職員)	
		法定福利費	14	雇用保険料等(会計年度任用職員)	
		備用品費	954	残留塩素試薬、記録計用消耗品等	
		燃料費	417	自動車ガソリン代	392
				混合油代	25
		光熱水費	708	浄水場ガス料金	672
				取水場水道料金	36
		通信運搬費	2,047	遠方監視回線専用料	1,477
				監視カメラ回線利用料	291
				浄水場等電話料	279
委託料	25,700	自家用電気工作物保安全管理業務委託料			
		浄水場等計器点検業務委託料			
		浄水場運転管理業務委託料			
		緩速ろ過池管理業務委託料			
		取水場除塵機点検委託料			
		浄水場浄化槽維持管理点検委託料			
		浄水場消防用設備点検業務委託料			
		浄水場等整備委託料			
		浄水場GHP点検委託料			
		水質検査業務委託料			
消毒設備点検委託料					
放射性物質検査委託料					
賃借料	122	取水井戸用地賃借料	101		
		送水管布設用地賃借料	21		
修繕費	4,620	施設関係修繕	4,400		
		自動車修繕	220		

項 目	予 定 額	節		説 明	
		区 分	予 定 額		
(1) (1)		動 力 費	35,128	浄水場等電気料金	
		薬 品 費	1,447	滅菌用薬品費	
		負 担 金	2,207	荒川頭首工及び長政用水路の共同管理費負担金等	
		工 事 請 負 費	50,000	浄水場緩速ろ過池更生工事	
		雑 費	15	NHK受信料	
2 配水及び給水費	60,529	備 消 品 費	350	消耗工具、備品等	
		燃 料 費	196	自動車ガソリン代	
		印 刷 製 本 費	128	函面袋等	
		通 信 運 搬 費	92	配水池等電話料	
		委 託 料	30,516	保安待機業務委託料 量水器取替業務委託料 水質検査業務委託料 開閉栓業務委託料 水道施設台帳作成業務委託料 配水池計器点検業務委託料 配水池整備委託料 断水広報配布委託料 試掘調査業務委託料 漏水調査業務委託料	
		賃 借 料	772	配水管理設用地賃借料	609
				配水池等用地賃借料	163
		修 繕 費	13,331	量水器取替関連修繕	6,991
				配水、給水設備等漏水修繕	4,000
				施設関係修繕	610
				道路等修繕	600
				制水弁、分水栓維持補修修繕等	1,100
		自動車修繕	30		
		路 面 復 旧 費	1,500	道路補修	
		動 力 費	2,834	配水池、加圧ポンプ所電気料金	
材 料 費	810	修繕用材料			
工 事 請 負 費	10,000	配水、給水設備等漏水修理工事			
		配水池計装装置関係工事			
3 受 託 工 事 費	9,000	工 事 請 負 費	9,000	消火栓設置工事	

項 目	予 定 額	節		説 明
		区 分	予 定 額	
(1) 4 総 係 費	99,318	給 料	34,371	職員 8 人 31,452 会計年度任用職員 2 人 2,919
		手 当 等	13,285	期末手当 4,990 勤勉手当 3,501 管理職手当 420 扶養手当 1,158 通勤手当 125 通勤手当 (会計年度任用職員) 171 時間外勤務手当 2,360 時間外勤務手当 (会計年度任用職員) 4 寒冷地手当 556
		賞与引当金繰入額	4,246	
		報 酬	36	水道委員会委員報酬
		法 定 福 利 費	9,692	職員共済組合納付金等 9,255 (長期給付追加費用、旧恩給組合費用、公務災害含む) 社会保険料等 (会計年度任用職員) 437
		法定福利費引当金等繰入額	831	
		旅 費	1,149	職員旅費
		退 職 手 当 組 合 費	6,291	職員退職手当組合納付金
		退 職 給 付 費	1,573	
		被 服 費	120	職員作業服等
		備 消 品 費	1,871	事務所用消耗品等
		燃 料 費	98	自動車ガソリン代
		光 熱 水 費	482	事務所電気料金 310 事務所ガス料金 100 事務所下水道料金 72
		印 刷 製 本 費	1,148	検針ロール紙、納入通知書等
		通 信 運 搬 費	1,942	後納郵便料 1,827 事務所電話料 105 切手代 10
		委 託 料	14,207	検針委託料 電算業務処理委託料 事務所清掃業務委託料

項 目	予 定 額	節		説 明		
		区 分	予 定 額			
(1) (4)				事務所機械警備業務委託料 システム等保守業務委託料		
		手 数 料	2,705	口座振替取扱手数料 1,327 コンビニ収納事務取扱手数料 1,375 検査登録法定費用 3		
		賃 借 料	2,300	設計積算システム賃借料 1,809 電話設備賃借料 491		
		修 繕 費	1,038	複合機カウンター料等 204 料金徴収関係機器修繕 400 事務所修繕 350 自動車修繕 60 システム用セキュリティソフト更新料 24		
		補 償 金	200	補償金、賠償金等		
		研 修 費	421	研修会、講習会等参加費		
		厚 生 費	10	医薬品等		
		負 担 金	587	日本水道協会負担金 186 新潟県水道協会負担金 13 胎内市埋設物災害防止連絡協議会負担金 12 水道技術研究センター負担金 70 住民情報システム負担金 26 情報ネットワーク負担金 280		
		保 険 料	483	委託検針員傷害保険料 75 建物総合損害共済保険料 67 自動車損害共済保険料 60 日本水道協会賠償責任保険料 238 自動車賠償責任保険料 43		
		貸倒引当金繰入額	160			
		雑 費	72	自動車重量税 14 高速道路料金等 58		
		5 減 価 償 却 費	236,344	有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	231,434	建物 6,284 構築物 204,066 機械及び装置 18,575 工具、器具及び備品 521

項 目	予 定 額	節		説 明
		区 分	予 定 額	
(1) (5)				リース資産 1,988
		無形固定資産 減価償却費	4,910	庁舎利用権 1,197
				水利権 180
				施設利用権 2,156
				ソフトウェア利用権 1,377
	6 資産減耗費	7,620	固定資産除却費	7,600
				機械及び装置 1,600
		たな卸資産減耗費	20	
2 営業外費用	72,834			
1 支払利息	46,334	企業債利息	45,954	
		借入金利息	59	一時借入金利息
		リース資産支払利息	321	
2 雑支出	500	その他雑支出	500	
3 消費税及び 地方消費税	26,000	消費税及び 地方消費税	26,000	消費税及び地方消費税納付額
3 特別損失	100			
1 過年度損益修正損	100	過年度損益修正損	100	
4 予備費	5,000			
1 予備費	5,000	予備費	5,000	
1 水道事業費用合計			615,153	



資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入 第 1 款 資 本 的 収 入

(単位：千円)

項 目	予 定 額	節		説 明
		区 分	予 定 額	
1 企 業 債	194,300			
1 企 業 債	194,300	建設改良費等の財 源に充てるための 企 業 債	194,300	建設改良事業 95,300 資本費平準化債 80,000 借換債（資本費平準化債借換分） 19,000
2 長期貸付金返済金	6,000			
1 長期貸付金返済金	6,000	長期貸付金返済金	6,000	
1 資 本 的 収 入 合 計			200,300	

支出 第1款 資本的支出

(単位：千円)

項目	予定額	節		説明		
		区分	予定額			
1 建設改良費	115,518					
1 施設整備費	111,462	給料	5,420	職員 1人		
		手当等	2,290	期末手当 979 勤勉手当 691 扶養手当 180 通勤手当 50 時間外勤務手当 250 寒冷地手当 140		
		賞与引当金繰入額	754			
		法定福利費	1,615	職員共済組合納付金等 (長期給付追加費用、旧恩給組合費用、公務災害含む)		
		法定福利費引当金等繰入額	147			
		退職手当組合費	1,084	職員退職手当組合納付金		
		備用品費	1,602	シュレッダー 370 大判プリンター 350 耐火金庫等 882		
		委託料	5,000	浄水場システム更新実施設計業務委託料		
		負担金	3,250	緊急時用連絡管整備事業負担金		
		工事請負費	90,300	配水管布設替工事等 (半山、富岡、関沢、笹口浜、新館) 原水調整池PH計更新工事		
		2 営業設備費	4,056	営業設備費	852	
				リース債務支払額	3,204	
		2 企業債償還金	354,718			
1 企業債償還金	354,718	建設改良費等の財源に充てるための企業債償還金	354,718	企業債償還元金(定期償還分) 335,718		
				企業債償還元金(借換分) 19,000		
1 資本的支出合計			470,236			

# 令和3年度胎内市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	41,308
減価償却費	236,344
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	27
引当金の増減額 (△は減少)	1,573
長期前受金戻入額	△ 74,929
受取利息及び配当金	△ 636
支払利息	46,334
固定資産除却費	7,600
未収金の増減額 (△は増加)	2,693
未払金の増減額 (△は減少)	3,806
たな卸資産の増減額 (△は増加)	131
その他流動資産の増減額 (△は増加)	6
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△ 2
小計	<u>264,255</u>
利息及び配当金の受取額	636
利息の支払額	<u>△ 46,334</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>218,557</u>

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 105,112
長期貸付金の回収による収入	6,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 99,112</u>

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	194,300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 354,718
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 160,418</u>
資金増加額 (又は減少額)	△ 40,973
資金期首残高	504,516
資金期末残高	<u><u>463,543</u></u>

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度		12 ( )		40,796	20,599	61,395	12,299	73,694
前 年 度		10 (1)		34,867	18,878	53,745	11,058	64,803
比 較		2(△1)		5,929	1,721	7,650	1,241	8,891

手当の内訳	区 分	期末勤勉 手 当 (千円)	管理職手当 (千円)	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	地域手当 (千円)	単身赴任 手 当 (千円)
	本 年 度	15,161	420	1,338		370		
	前 年 度	13,067	420	1,476		355		
	比 較	2,094		△ 138		15		
	区 分	時 間 外 勤務手当 (千円)	休日給 (千円)	宿 日 直 手 当 (千円)	管理職員特 別勤務手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	合 計 (千円)	
	本 年 度	2,614				696	20,599	
	前 年 度	2,990				570	18,878	
	比 較	△ 376				126	1,721	

### ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度		9 ( )		36,872	20,400	57,272	11,848	69,120
前 年 度		7 (1)		31,642	18,401	50,043	10,463	60,506
比 較		2(△1)		5,230	1,999	7,229	1,385	8,614

手当の内訳	区 分	期末勤勉 手 当 (千円)	管理職手当 (千円)	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	地域手当 (千円)	単身赴任 手 当 (千円)
	本 年 度	15,161	420	1,338		175		
	前 年 度	12,773	420	1,476		172		
	比 較	2,388		△ 138		3		
	区 分	時 間 外 勤務手当 (千円)	休日給 (千円)	宿 日 直 手 当 (千円)	管理職員特 別勤務手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	合 計 (千円)	
	本 年 度	2,610				696	20,400	
	前 年 度	2,990				570	18,401	
	比 較	△ 380				126	1,999	

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度		3 ( )		3,924	199	4,123	451	4,574
前 年 度		3 ( )		3,225	477	3,702	595	4,297
比 較		( )		699	△ 278	421	△ 144	277

手 当 の 内 訳	区 分	期末勤勉 手 当 (千円)	管理職手当 (千円)	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	地域手当 (千円)	単身赴任 手 当 (千円)
	本 年 度					195		
	前 年 度	294				183		
	比 較	△ 294				12		
区 分	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	休 日 給 (千円)	宿 日 直 手 当 (千円)	管理職員特 別勤務手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)		合 計 (千円)	
本 年 度	4						199	
前 年 度							477	
比 較	4						△ 278	

※ ( ) 内には、短時間勤務職員の職員数を記載している。

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	5,929	給与改定に 伴う増減分			
		昇給に伴う 増加分		270	
		その他の 増減分	5,659	人事異動等による増 4,960 会計年度任用職員の任用変更等による増 699	他会計から異動 2人 短時間勤務職員 の退職 1人
手 当	1,721	制度改正に 伴う増減分	△ 170	期末手当の支給率改正等による減	
		その他の 増減分	1,891	時間外勤務手当の減 △380 人事異動等による増 2,549 会計年度任用職員手当の減 △278	

### 3 給料及び手当の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

区 分		行 政 職	技 能 労 務 職
令和3年1月1日現在	平均給料月額 (円)	312,888	
	平均給与月額 (円)	344,417	
	平均年齢 (歳)	43.1	
令和2年1月1日現在	平均給料月額 (円)	306,131	
	平均給与月額 (円)	374,249	
	平均年齢 (歳)	43.0	

#### (2) 初任給

区 分	行 政 職 (円)	技 能 労 務 職 (円)	一 般 会 計 の 制 度	
			行 政 職 (円)	技 能 労 務 職 (円)
高 校 卒	150,600	147,900	150,600	147,900
大 学 卒	182,200		182,200	

#### (3) 級別職員数

区 分	行 政 職			技 能 労 務 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和3年 1月1日現在	6級	1 ( )	12.5 ( )			
	5級	2 ( )	25.0 ( )	5級	( )	( )
	4級	1 ( )	12.5 ( )	4級	( )	( )
	3級	1 ( )	12.5 ( )	3級	( )	( )
	2級	1 (1)	12.5 (100.0)	2級	( )	( )
	1級	2 ( )	25.0 ( )	1級	( )	( )
	計	8 (1)	100.0 (100.0)	計	( )	( )
令和2年 1月1日現在	6級	1 ( )	12.5 ( )			
	5級	2 ( )	25.0 ( )	5級	( )	( )
	4級	1 ( )	12.5 ( )	4級	( )	( )
	3級	1 ( )	12.5 ( )	3級	( )	( )
	2級	1 (1)	12.5 (100.0)	2級	( )	( )
	1級	2 ( )	25.0 ( )	1級	( )	( )
	計	8 (1)	100.0 (100.0)	計	( )	( )

※ ( ) 内には、短時間勤務職員の職員数及び構成比を記載している。

#### (級別の基準となる職務)

区 分	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
行 政 職	課 長 参 事	参 事	係 長 主 査	主 任	主 事 技 師	主 事 技 師

## (4) 昇給

区 分		合 計	行 政 職	技能労務職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	10	10		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	8	8		
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 (人)			
		3 号 給 (人)			
		4 号 給 (人)	8	8	
		5 号 給 (人)			
6 号 給 (人)					
比 率 (B)/(A) (%)		80.0	80.0		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	8	8		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	6	6		
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 (人)			
		3 号 給 (人)			
		4 号 給 (人)	6	6	
		5 号 給 (人)			
6 号 給 (人)					
比 率 (B)/(A) (%)		75.0	75.0		

## (5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、 職務の級等による加算措置	備考
	6月 (月分)	12月 (月分)			
本 年 度	2.200	2.200	4.400	5%~15%	
前 年 度	2.225	2.175	4.400	5%~15%	
一般会計の制度	2.200	2.200	4.400	5%~15%	

## (6) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区分	20年勤続 の者(月分)	25年勤続 の者(月分)	35年勤続 の者(月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	一般会計と同じ	
一般会計 の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	勤続期間25年以上で、かつ、定年年齢から10年を減じた年齢以上で定年6月前までに自己都合以外で退職した場合は、定年年齢と退職年齢の差1年につき2%加算(最大20%)	新潟県市町村総合事務組合共同処理

## (7) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同	
地 域 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

# 令和3年度胎内市水道事業会計予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

## 資 産 の 部

(単位：千円)

### 1 固 定 資 産

#### (1) 有形固定資産

イ 土 地		340,806	
ロ 建 物	334,260		
減価償却累計額	<u>△176,012</u>	158,248	
ハ 構 築 物	9,793,488		
減価償却累計額	<u>△5,111,883</u>	4,681,605	
ニ 機 械 及 び 装 置	1,722,803		
減価償却累計額	<u>△1,446,991</u>	275,812	
ホ 車 両 運 搬 具	3,433		
減価償却累計額	<u>△3,261</u>	172	
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	9,831		
減価償却累計額	<u>△7,651</u>	2,180	
ト リ ー ス 資 産	25,193		
減価償却累計額	<u>△15,452</u>	9,741	
チ 建 設 仮 勘 定		4,546	
有形固定資産合計			5,473,110
(2) 無形固定資産			
イ 電 話 加 入 権		352	
ロ 庁 舎 利 用 権		29,580	
ハ 水 利 権		1,340	
ニ 施 設 利 用 権		73,537	
ホ リ ー ス 資 産		8,200	
無形固定資産合計			113,009
(3) 投資その他の資産			
イ 長 期 貸 付 金		78,000	
投資その他の資産合計			78,000
固定資産合計			5,664,119

### 2 流 動 資 産

(1) 現 金・預 金		463,543	
(2) 未 収 金	49,991		
貸倒引当金	<u>△5,430</u>	44,561	
(3) 貯 蔵 品		2,237	
(4) 前 払 費 用		75	
(5) 立 替 金		12	
流動資産合計			510,428
資産合計			<u>6,174,547</u>



負債の部

(単位：千円)

3	固定負債		
(1)	企業債		
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,305,966	
	企業債合計		2,305,966
(2)	リース債務		11,467
(3)	引当金		14,682
(4)	その他固定負債		3,900
	固定負債合計		2,336,015
4	流動負債		
(1)	企業債		
	イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	382,695	
	企業債合計		382,695
(2)	リース債務		3,660
(3)	未払金		13,421
(4)	引当金		6,108
(5)	その他流動負債		3,974
	流動負債合計		409,858
5	繰延収益		
	長期前受金		3,214,739
	長期前受金収益化累計額	△1,711,018	
	繰延収益合計		1,503,721
	負債合計		4,249,594

資本の部

6	資本金		1,363,926
7	剰余金		
(1)	利益剰余金		
	イ 減債積立金	428,640	
	ロ 当年度未処分利益剰余金	132,387	
	利益剰余金合計		561,027
	剰余金合計		561,027
	資本合計		1,924,953
	負債資本合計		6,174,547

# 令和2年度胎内市水道事業会計予定損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	514,833		
(2) 受託工事収益	1,350		
(3) その他の営業収益	18,592	534,775	
		<hr/>	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	97,819		
(2) 配水及び給水費	65,410		
(3) 受託工事費	1,350		
(4) 総係費	83,728		
(5) 減価償却費	234,313		
(6) 資産減耗費	20,020		
(7) その他営業費用	21	502,661	
		<hr/>	
営業利益			32,114
3 営業外収益			
(1) 受取利息	282		
(2) 国庫補助金	5,000		
(3) 他会計補助金	20		
(4) 長期前受金戻入	76,672		
(5) 雑収益	421	82,395	
		<hr/>	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	55,096		
(2) 雑支出	514	55,610	26,785
		<hr/>	<hr/>
経常利益			58,899
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	1,410		
(2) その他特別損失	197	1,607	△1,607
		<hr/>	<hr/>
当年度純利益			57,292
その他未処分利益剰余金変動額			44,266
			<hr/>
当年度未処分利益剰余金			101,558
			<hr/> <hr/>

# 令和2年度胎内市水道事業会計予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

## 資 産 の 部

(単位：千円)

1	固 定 資 産			
	(1) 有形固定資産			
	イ 土 地		340,806	
	ロ 建 物	334,260		
	減価償却累計額	<u>△169,728</u>	164,532	
	ハ 構 築 物	9,716,381		
	減価償却累計額	<u>△4,907,817</u>	4,808,564	
	ニ 機 械 及 び 装 置	1,709,915		
	減価償却累計額	<u>△1,428,416</u>	281,499	
	ホ 車 両 運 搬 具	3,433		
	減価償却累計額	<u>△3,261</u>	172	
	ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	8,375		
	減価償却累計額	<u>△7,130</u>	1,245	
	ト リ ー ス 資 産	23,397		
	減価償却累計額	<u>△13,464</u>	9,933	
	有形固定資産合計			5,606,751
	(2) 無形固定資産			
	イ 電 話 加 入 権		352	
	ロ 庁 舎 利 用 権		30,777	
	ハ 水 利 権		1,520	
	ニ 施 設 利 用 権		75,693	
	ホ ソフトウェア利用権		1,377	
	無形固定資産合計			109,719
	(3) 投資その他の資産			
	イ 長 期 貸 付 金		84,000	
	投資その他の資産合計			<u>84,000</u>
	固定資産合計			5,800,470
2	流 動 資 産			
	(1) 現 金・預 金		504,516	
	(2) 未 収 金		52,684	
	貸 倒 引 当 金		<u>△5,403</u>	47,281
	(3) 貯 蔵 品			2,369
	(4) 前 払 費 用			75
	(5) 立 替 金			17
	流動資産合計			<u>554,258</u>
	資 産 合 計			<u><u>6,354,728</u></u>

負債の部

(単位：千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,494,361		
企業債合計		2,494,361	
(2) リース債務		6,233	
(3) 引当金		12,847	
(4) その他固定負債		3,900	
固定負債合計			2,517,341
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	354,718		
企業債合計		354,718	
(2) リース債務		1,782	
(3) 未払金		8,638	
(4) 引当金		5,978	
(5) その他流動負債		3,976	
流動負債合計			375,092
5 繰延収益			
長期前受金		3,214,926	
収益化累計額		△1,636,276	
繰延収益合計			1,578,650
負債合計			4,471,083
	資本の部		
6 資本金			1,319,660
7 剰余金			
(1) 利益剰余金			
イ 減債積立金	462,427		
ロ 当年度未処分利益剰余金	101,558		
利益剰余金合計		563,985	
剰余金合計			563,985
資本合計			1,883,645
負債資本合計			6,354,728